

# 学会活動活性化委員会

委員長: 齋藤秀之 (熊本大学医学部附属病院)

主な役割・使命	具体的な事業内容	備考
<p>本委員会は、「魅力ある学会づくり」を目的として、主に創薬領域を中心とした学会活動の活性化を推進しつつ、年会での創薬シンポジウム開催やラウンドテーブルディスカッション等の新規活動に取り組んできた。このような取り組みを継承しつつ、本会関連委員会と連携して創薬領域並びに育薬・臨床研究領域における薬物動態研究の啓発・普及活動を企画・立案し、本会の活性化を図ることを本委員会の主な役割と位置付ける。特に、創薬・開発研究並びに個別投与設計等の育薬・臨床研究における薬物動態理論・実践の重要性を一層明確化し、企業・行政関係の研究者や薬剤師等の医療従事研究者に対して本学会活動の積極的アピールを図るとともに、各領域での実践展開に有益な情報フィードバックを目指す。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 育薬・臨床研究領域の活性化企画の立案・推進               <ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. 年会での育薬・臨床研究関連シンポジウム・セッション等の企画・立案</li> <li>1-2. 他領域学会とのコラボレーション推進の企画・立案</li> </ol> </li> <li>2. 若手研究者を中心とする事業活動推進               <ol style="list-style-type: none"> <li>2-1. 薬物動態研究の将来展開に関するディスカッション</li> <li>2-2. NL委員会、WEB委員会等との連携による事業活動の協議</li> <li>2-3. 会員からの提案・意見等の聴取・分析と企画・提案</li> <li>2-4. 年会におけるMeet The Prof.の企画・提案</li> </ol> </li> <li>3. その他の事業活動計画               <ol style="list-style-type: none"> <li>3-1. 薬学6年制学生に対する学会参加・発表活動の啓発・対策等</li> <li>3-2. 薬剤師等の医療関連研究者を対象とする啓発活動等</li> </ol> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H24年会での育薬関連シンポジウム開催企画</li> <li>・年会でのジョイントセッション等の企画</li> <li>・H23実施の企業・薬剤師対象アンケート調査結果の活用</li> <li>・H24年会以降の事業企画検討</li> <li>・将来展開・活動方向性等の議論および活性化事業等の企画立案、</li> <li>・委員会横断的なディスカッション</li> <li>・招請外国人研究者等との討論</li> <li>・6年制学部学生の参加・発表状況の現状把握・対策等</li> <li>・都道府県病院薬剤師会開催の研修会等への講師派遣、薬物動態研究の啓発活動等</li> </ul>